

2022年度 事業計画書



2022年度事業計画策定にあたって

関西が先駆けとなり、 コロナ禍を克服した先の未来を拓く

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化し、わが国においても本格的な経済回復が待たれる状況が続いております。こうしたなか、私たちはコロナ禍により浮き彫りとなったさまざまな構造的な課題にも直面しています。当会では、これらの課題を乗り越え、新たな発展軌道を実現すべく、実践的なアクションや政策提言を積極的に行ってまいりました。

このようななか、当会は昨年度、「関西ビジョン2030」の実現に向けての最初の3年計画となる「第1期中期計画(2022~24年度)」を11月に策定いたしました。この中期計画は、ビジョンで掲げた「新たな社会モデルのトップランナー」「オープンで独創的な価値を生む経済」「ヒトを惹きつける舞台」という3つの「関西のありたき姿」の実現に向け、当会が取り組むべき重点事業を具体化するものであります。

今年度はこの、「第1期中期計画」を始動させる年となります。

「新たな社会モデルのトップランナー」に向けては、「地方分権・広域行政」「三方よし・民の力」の2つに取り組みます。これらは当会のあらゆる活動の底流をなすフィロソフィーとして位置付けられるテーマであり、国のかたちや社会のあり方に関する当会の考えを国や世論に向けて提起し、議論を喚起してまいります。「オープンで独創的な価値を生む経済」に向けては、「グローバル・アジア」「イノベーション」「DX」「環境エネルギー・GX」「都市・観光・文化」の5つの事業に取り組みます。また、「ヒトを惹きつける舞台」に向けては、「雇用労働・D&I」および「スポーツ」に取り組みます。そして、総合経済団体として欠かすことができない「経済財政」および「国土・インフラ」にも、地盤となる事業として引き続き注力いたします。

さらに、「2025年大阪・関西万博」の成功に向けて、国・2025年日本国際博覧会協会・地元自治体をはじめとする関係者の皆さまとともに、基本計画の推進、レガシーの創出、全国的な機運醸成などに貢献します。

明るい未来を拓いていくためには、ひとり一人がいかに現在の状態をチャンスと捉え、具体的なアクションにつなげていけるかが問われます。「先駆ける関西、ファーストペンギンの心意気」の覚悟を持って新たな一步を踏み出し、関西が「ONE関西」として心をひとつにした活動を積極的に展開してまいります。

公益社団法人関西経済連合会
会長 松本 正義



ポイント

- 2030年に向けて、「関西のありたき姿」と、そのありたき姿を実現するための「関経連の取り組みの方向性」をまとめた長期ビジョン（2020年12月策定）。
- 全体を貫く基本的なコンセプトは、「先駆ける関西、ファーストペンギンの心意気」。2030年の「ありたき姿」として「オープンで独創的な価値を生む経済」「ヒトを惹きつける舞台」「新たな社会モデルのトップランナー」を掲げ、その実現に向けて「Look West」と「ONE 関西」の視点のもと、関経連として7本の矢を放っていく。

全体像



コンセプト



先駆ける関西、ファーストペンギンの心意気

従来関西は、国内外からヒトを惹きつけ、先駆けた取り組みや変革を通じて時代に応じた社会経済の新たな形をつくりあげてきた。

しかし、バブル崩壊後の「失われた30年」のうちにその心意気が薄れてしまったのではないか。そして現在、われわれはコロナ禍による大断層の真只中にある。

今こそ関西は、集団で行動する群れから先駆けて飛び立つファーストペンギンの心意気で、先駆けて取り組む企業やヒトを惹きつけ・育むことで新たな価値を生み出す地域になる、また、関西自らが先駆けとなり、社会経済の新たな姿を提示・実践していく。

【ファーストペンギンとは】

集団で行動するペンギンの群れの中から、天敵がいるかもしれない海へエサを求めて最初に飛び込むペンギンのこと。転じて、先駆けて新たな取り組みを率先して行う主体のことを例えてファーストペンギンと呼ぶ。

7本の矢

～関経連の取り組みの方向性～



1 アジアをはじめとする世界との双方向のつながりの強化

- ◆「アジア・ビジネス創出プラットフォーム（ABCプラットフォーム）」推進
- ◆世界における交流拠点としての機能強化
外国人視点での魅力向上・発信、インバウンドの復活・拡大に向けた先駆的な取り組みの提案

3 道州制実現につながる地方分権・広域行政の促進

- ◆関西広域連合の機能強化に向けた取り組み
広域の視点で実施すべき施策に必要な権限・財源の大胆な移譲に向けた提案
- ◆道州制を含む分権・分散型社会に向けた働きかけ

5 多様な人材が能力を最大限発揮できる環境整備

- ◆活躍の場を求めるヒトを惹きつけ育むNo.1地域に向けた実践
企業を舞台に活躍したいヒト（まずは女性・留学生）、さまざまな分野で世界に先駆けるヒト（起業家、トップアスリート、アカデミアなど）、一つの組織にとらわれない・雇用によらない働き方を選択するヒト
- ◆雇用の多様性と流動性の向上に向けた取り組み
企業の雇用制度・大学教育のあり方、各法制度などに関する先駆的な課題提起

7 プロジェクトDX in 関西

- ◆地域としてのDX推進の諸方策をとりまとめたブループリントの策定
～「関西DX戦略2025（仮称）」～

2 あっちこっち関西・イノベーションプロジェクト

- ◆企業や大学などの枠を超えた協業や研究開発の活性化につながるイノベーション・エコシステムの構築
- ◆関西各地におけるイノベーション創出や社会課題の解決に向けた多様な主体による混じり合い・協業を促す仕組みづくり

4 三方よしにもとづく「民の力」を効果的に発揮する仕組みづくり

- ◆多様なステークホルダーを意識した新たな時代における企業が果たすべき役割のあり方を浸透させるための仕組みの提唱
- ◆行政などと企業の連携強化に向けた取り組み
テーマ例：地方の活性化や自然災害・感染症への対策など各社会課題、エネルギー・地球環境問題

6 心身ともに健やかになる活力ある地域づくり

- ◆健康・医療分野におけるデータ活用論の推進
- ◆スポーツ先進地域に向けた取り組み
「する」「みる」「ささえる」スポーツの活性化、ワールドマスターズゲームズ2021関西のレガシーを創出・継承する仕組みづくり
- ◆文化の継承・発展に向けた取り組み、豊かな人生につながる学びの場の創出に向けた検討



関西ビジョン2030





中期計画とは

○3年間の活動の方向性を定めた計画。2021年11月、「関西ビジョン2030」で掲げた2030年の関西のありたき姿を実現するため、その第1段階にあたる3年間（2022～24年度）で重点的に取り組む事業を示した。2024年の到達イメージとして、下記の中期目標を設定している。

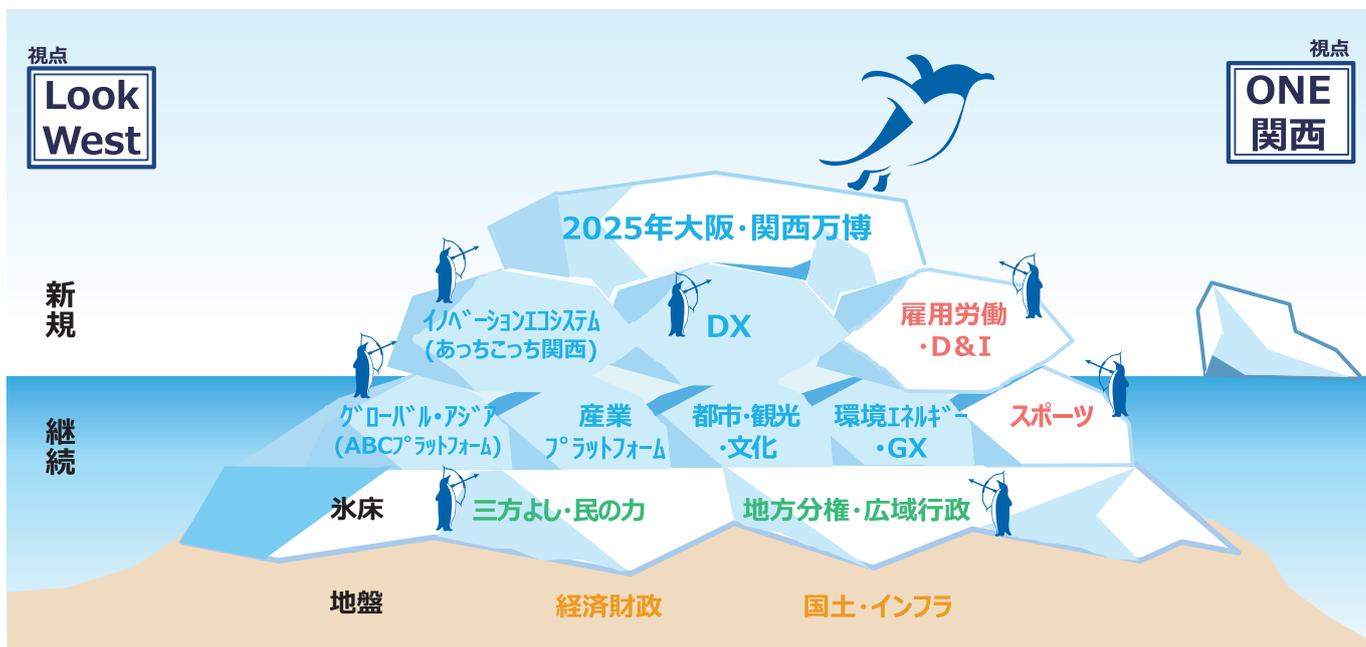
	関西のありたき姿	中期目標（2024年到達イメージ）
ありかた軸	新たな社会モデルのトッランナー	新たな時代に合わせた社会モデルを関西から提唱し、議論をリードする
経済軸	オープンで独創的な価値を生む経済	協業を促進し、イノベーションで関西の未来を拓く土台を構築する
ヒト軸	ヒトを惹きつける舞台	多様性を尊重する機運を高め、関西全体が一歩踏み出す

全体像・コンセプト

「地方分権・広域行政」と「三方よしに基づく経営哲学」は、関経連（関西）が長い年月をかけて築き上げたあらゆる活動の根底にある考え方であり、地盤である南極大陸に根付く厚い氷床に例えられる。その上部に位置する重点事業は、経済・社会構造の変化に合わせて新陳代謝していく氷で表している。

第1期中期計画の期間においては、歴史にもとづく伝統、文化の集積、多彩で豊かな自然環境や、進取の気質、自主自由、面白さを評価する気風といった関西スピリットなど関西の強みを生かしながら、事業の成果を着実に積み上げていく。

2025年大阪・関西万博の機会を捉えてこれらを発信し、その先の関西経済の新たな発展につなげていく。



※4ページ以降、図や事業名にペンギンのマークを付している事業は、「関西ビジョン2030」で掲げた7本の矢（3ページ参照）に関する取り組みを表す。

第1期中期計画と2022年度事業計画のつながり

第1期中期計画【2022～24年度】			2022年度事業計画
中期目標	重点事業	めざす目標	
新たな時代に合わせた社会モデルを関西から提唱し、議論をリードする	地方分権・広域行政 	関西広域の視点に立った魅力ある地域をつくる	(1) 道州制実現につながる地方分権・広域行政の推進
	三方よし・民の力 	マルチステークホルダー主義に基づく企業経営を広める	(2) マルチステークホルダー主義に基づく企業経営を広げる取り組み
協業を促進し、イノベーションで関西の未来を拓く土台を構築する	グローバル・アジア 	アジアをはじめとする世界との双方向のつながりを強化する	(3) アジアをはじめとする世界との双方向のつながりの強化
	イノベーションエコシステム 	イノベーションが創出されるエコシステムをつくる	(4) イノベーションが創出されるエコシステムの構築、産業振興の加速
	産業プラットフォーム 	イノベーション創出・産業振興を加速させる	
	DX 	関西が一体となってDXを実践する	(5) 関西が一体となったDXの実践
	環境エネルギー・GX 	持続的な経済成長と環境を両立させる	(6) 持続的な経済成長と環境の両立
	都市・観光・文化 	活発な連携・協働で都市の魅力を磨き、価値を生む	(7) 交流拠点としての機能強化
多様性を尊重する機運を高め、関西全体が一步踏み出す	雇用労働・D&I 	多様な人材が能力を発揮できる環境を整える	(8) 多様な人材が能力を発揮できる環境の整備
	スポーツ 	心身ともに健やかになる活力ある地域をつくる	(9) 産官学・スポーツ界の連携による「スポーツで輝く関西」の実現
	経済財政 	財政健全化と経済成長を両立させる	(10) 財政健全化と経済成長の両立に向けた経済財政運営の実現
	国土・インフラ 	国土のあるべき姿やインフラ整備・活用の道筋を示す	(11) 複眼型国土の形成と広域交通・物流ネットワークの整備・活用
2025年大阪・関西万博		万博を成功に導き、関西経済を新たな発展軌道に乗せる	万博基本計画の着実な推進と全国的な機運醸成に向けた取り組み



地方分権・広域行政

(1) 道州制実現につながる地方分権・広域行政の推進

- ① 地方分権改革の推進に向けた国、世論への働きかけ
- ② 関西広域連合のさらなる発展に向けた支援

三方よし・民の力

(2) マルチステークホルダー主義に基づく企業経営を広げる取り組み

- ① 「民の力」を効果的に発揮する仕組みづくり
- ② 企業会計・競争政策等の企業制度にかかる諸課題に関する調査・研究

グローバル・アジア

(3) アジアをはじめとする世界との双方向のつながりの強化

- ① 「アジア・ビジネス創出プラットフォーム (ABCプラットフォーム)」の推進
- ② アジア各国における人的ネットワークの強化
- ③ 各国政府・経済界との連携強化

イノベーション

(4) イノベーションが創出されるエコシステムの構築、産業振興の加速

- ① 「起業街道・関西プロジェクト」の推進
- ② 「あっちこっち関西・イノベーションプロジェクト」の始動
- ③ 関西広域連合と連携したイノベーションを加速する仕組みづくり
- ④ けいはんな学研都市のイノベーション拠点強化に向けた支援
- ⑤ 関西が強み・ポテンシャルを有する各産業の振興

DX

(5) 関西が一体となったDXの実践

- ① ブループリント「関西DX戦略2025 (仮称)」の策定
- ② 地域・企業におけるDX推進に資する取り組み

環境エネルギー・GX

(6) 持続的な経済成長と環境の両立

- ① グリーン成長およびS+3Eを前提とした脱炭素社会の実現
- ② 次世代などへの環境・エネルギー政策に関する幅広い理解の促進

都市・観光・文化

(7) 交流拠点としての機能強化

- ① 京阪神都市圏を中核とする都市魅力の向上
- ② 関西各地の歴史・文化等の関西ブランドの発信への支援

雇用労働・D&I

(8) 多様な人材が能力を発揮できる環境の整備

- ① 働き方の質の変革に関する調査研究・提言
- ② 「活躍の場を求めるヒトを惹きつける舞台」となるための取り組み
- ③ 労働法改正への対応等人事・労務課題の解決支援

スポーツ

(9) 産官学・スポーツ界の連携による「スポーツで輝く関西」の実現

- ① 「スポーツで輝く関西」の実現に向けた取り組み

経済財政

(10) 財政健全化と経済成長の両立に向けた経済財政運営の実現

- ① 財政健全化と経済成長の両立に向けた調査研究・提言
- ② 「国際金融都市OSAKA戦略」の推進に資する取り組み
- ③ 関西経済の動向・実態の把握と情報発信

国土・インフラ

(11) 複眼型国土の形成と広域交通・物流ネットワークの整備・活用

- ① 複眼型国土の形成に向けた意見発信
- ② 北陸新幹線・リニア中央新幹線の早期整備の実現
- ③ 関西の高速道路ネットワークの充実・強化
- ④ 関西3空港の最適活用に向けた検討および関空の利用促進
- ⑤ 万博開催時における交通・物流の円滑化および関西国際物流の活性化
- ⑥ 企業・地域の災害対応力の強化

事業活動のベース、そのほか

- ① 「関西財界セミナー」の企画・運営
- ② 関西各地域の実情や要望事項の把握、関係強化
- ③ 西日本経済協議会をはじめとする各経済団体・自治体などとの連携の推進
- ④ マスコミ、機関誌などを通じた広報活動による当会活動内容・主張の発信力強化

2025年大阪・関西万博

- ・ 「2025年日本国際博覧会協会」の一員として、万博基本計画の着実な推進に向けた後押し
- ・ 万博を通じて関西で創出・継承していくべきレガシーの検討、基本的考え方の取りまとめ
- ・ 関経連の各事業を通じ、万博を通して発信したい将来像の具体化

〈 Toward EXPO2025～万博をめざして取り組む主なテーマ～ 〉

イノベーション創出 | 健康・医療、水素、AI・IoT、けいはんなの技術の活用
関西の魅力向上・発信 | 観光、IR、夢洲等のまちづくり、文化
基盤整備 | 鉄道、道路、空港、港湾、デジタルインフラ

(1) 道州制実現につながる地方分権・広域行政の推進



地方分権改革の推進

① 地方分権改革の推進に向けた国、世論への働きかけ

関西の意見反映に向けた働きかけ

- ・ 関西広域連合を含む地方自治体への権限・財源の移譲、広域ブロックの法的役割の明確化など、分権・分散型社会の実現に向けた政府や第33次地方制度調査会等への働きかけ
- ・ 新たな国づくりの検討の場の設置に向けた働きかけ

地方分権改革の必要性についての世論喚起

- ・ 地方の成長力・生産性向上などの視点に立った意見発信
- ・ 他の経済団体やマスコミなどとの意見交換の実施

さらなる発展に向けた支援 関西広域連合の

② 関西広域連合のさらなる発展に向けた支援

企業・住民ニーズのくみ上げ、および広域行政・官民連携の実績積み上げ

- ・ 関西のさらなる公設試連携をめざした取り組み ※P10(4)③にも記載
- ・ 関西広域連合が取り組むべき分野に関する検討、働きかけ（有識者等との意見交換、住民ニーズのくみ上げに関する検討等）
- ・ 企業ニーズの実現に向けた働きかけ（様式の統一・申請の電子化・窓口の一本化といった行政手続きの簡素化・広域化、情報発信の一元化など）

関西広域連合の機能強化・組織強化に向けた働きかけ

- ・ 関西の行政デジタル化に関する取り組みの次期広域計画への反映、構成府県市からの事務・予算の移管などに向けた働きかけ

(2) マルチステークホルダー主義に基づく企業経営を広げる取り組み



民の力 仕組みづくり

① 「民の力」を効果的に発揮する仕組みづくり

マルチステークホルダー主義のもとでの企業の社会的側面に焦点をあてた活動展開

- ・ 多面的なステークホルダーの視点に立ったアカデミアへの委託調査・研究と、これらに基づく企業経営のあり方に関する意見発信

四半期開示の義務付け廃止に向けた取り組み

- ・ 四半期開示制度の義務付け廃止の必要性に関する対外発信、および政府などへの働きかけ

政府による「新しい資本主義実現会議」の検討状況を踏まえた意見発信

企業会計・ 競争政策

② 企業会計・競争政策等の企業制度にかかる諸課題に関する調査・研究

企業会計・競争政策の課題に関する調査・研究、および情報提供

そのほか企業制度に関する課題・時事情報、CECPを通じて把握する国際動向などに関する情報提供

(3) アジアをはじめとする世界との双方向のつながりの強化



ABCプラットフォーム

①「アジア・ビジネス創出プラットフォーム(ABCプラットフォーム)」の推進

日本・アジア双方向でのビジネス創出の推進

- ・第2回全体会議の開催(各部会の成果・課題や今後の方針などに関する意見交換)
- ・「テーマ別部会」間の横連携を意識したビジネス創出の推進

※各部会の主な取り組みを下記に記載

- [人材育成] ベトナムやマレーシアにおける学生と関西企業のマッチング促進やIoT研修の実施など
- [医療介護] 外国人材受け入れプランの普及促進、高度医療の海外展開、医療ツーリズムなど
- [中堅中小] 新規進出先・既存進出先への支援や、海外販売促進支援のためのセミナーなど
- [農業] アジア側のニーズに応えるアグリテックを持つ日本企業とのマッチングや協業促進など
- [観光] 「食の多様性推進ラウンドテーブル」を中心とした食に関するビジネスの創出など
- [環境] アジア側の課題・ニーズに対応する案件の具体化など
- [スタートアップ] アジアのスタートアップの関西への進出と関西のスタートアップのアジアへの進出の促進やアジアのユニコーン企業の誘致など

バンコクデスクを窓口としたリアルとバーチャルを併用した各国経済団体との連携推進

- ・現地窓口「バンコクデスク」を起点とした各国経済団体との部会事業の推進、および定期的なフォローアップの実施

情報発信の強化(専用ウェブサイト等)

- ・専用ウェブサイトにおける日本・アジア双方の技術・商材情報の拡充
- ・マッチング成功者インタビューをはじめとするコンテンツの充実

人的ネットワーク

②アジア各国における人的ネットワークの強化

「関経連アセアン経営研修」の実施

技術者層の育成

- ・インドネシアにおける溶接研修を通じた裾野産業の発展

親関西人材の育成

- ・関西の魅力やABCプラットフォームの活動に関するSNSなどを通じた発信
- ・「関経連アセアン経営研修」修了生のネットワークの継続・強化
- ・親関西人材に対するABCプラットフォームへの参画促進

各国との連携強化

③各国政府・経済界との連携強化

外国企業との交流機会の提供

- ・日中国交正常化50周年を記念した企業交流イベントの開催

海外要人の表敬受け入れ・懇談会の開催

国際情勢の変化への対応などに関する会員企業への情報発信

(4) イノベーションが創出されるエコシステムの構築、産業振興の加速



起業街道・関西

①「起業街道・関西プロジェクト」の推進

「交流」

- ・研究開発型スタートアップと大企業の交流の場「オープンイノベーションフォーラム」の開催、および参加企業・大学等の拡充

「創造」

- ・企業間コミュニティの形成、産学連携につなげる「イノベーション共創フィールド」の開催
- ・大企業とスタートアップの人材が交流する枠組みの検討
- ・「国際金融都市OSAKA戦略」に基づく、スタートアップに対する投資促進に向けた取り組み ※P15(10)②にも記載
- ・「うめきた2期総合コーディネート機関(仮称)」と連携したうめきた2期におけるイノベーション創出機能の設計、およびトライアル事業「うめきた響合の場」などの実施 ※P13(7)①にも記載
- ・うめきた2期における大企業のオープンイノベーション推進部門が集う「出店」構想の具体化

「広域連携」

- ・オール関西でのスタートアップ・エコシステムの情報発信、プロモーションの実施

あっちこっち関西

②「あっちこっち関西・イノベーションプロジェクト」の始動

関西各地域(2~3地域程度)の魅力ある取り組みとの連携、および情報発信

- ・イノベーション創出や地域課題解決などに取り組む関西各地域の課題発掘・交流(視察会の実施、および「起業街道・関西プロジェクト」と連携したマッチングの実施)
- ・関西各地域における取り組みに対する協力・支援(講師・アドバイザーの派遣など)

イノベーションを加速する仕組み

③関西広域連合と連携したイノベーションを加速する仕組みづくり

関西のさらなる公設試連携をめざした取り組み

- ・関西全域の公設試験研究機関、大学、支援機関などを巻き込み、研究から事業化までを一貫して支援する広域的プラットフォームの構築、およびその運営に対する支援 ※P8(1)②にも記載
- ・「産業技術支援フェア in KANSAI」の開催

産業を支える基盤づくり

- ・スーパーコンピューター「富岳」「FOCUS」や「Spring-8」などの産業利用に向けた支援

④けいはんな学研都市のイノベーション拠点強化に向けた支援

「世界トップレベルの研究開発型オープンイノベーション拠点」の実現に向けた支援

- 拠点機能の強化に向けた政府への要望活動の実施
- けいはんなに立地する研究所や奈良先端科学技術大学院大学などと企業との連携強化、および他地域との連携促進

2025年大阪・関西万博におけるけいはんなの先端技術活用

⑤関西が強み・ポテンシャルを有する各産業の振興

健康・医療における産業振興

- 「関西健康・医療創生会議」などと連携した健康・医療データ利活用の推進
- 国の「バイオ戦略」に基づくグローバルバイオコミュニティ形成に向けた支援
- 2025年大阪・関西万博における健康・医療データの利活用の実証・実装に向けた取り組み

航空機産業の拠点形成をめざした「関西航空機産業プラットフォームNEXT」の推進

- サプライチェーンの拡大・強化（生産性・品質向上に向けた専門家派遣など）
- 研究会・分科会などを通じた最新技術の情報発信や事業課題・技術課題に関する意見交換
- ビジネス拡大に向けた支援（地域や分野を超えた企業間交流など）

水素社会実現に向けた取り組み

- 2025年大阪・関西万博における水素活用の具体化・提案
- 国内外の情報発信を通じた機運醸成

AI/IoT/ロボット

- AI/IoT/ロボット等の先端技術活用に向けた支援（「ICT・IoT・AI等活用事例集」の拡充）
- 組込みシステム産業振興機構等と連携したIoTサービス創出人材育成支援

(5) 関西が一体となったDXの実践

ブループリント DX

①ブループリント「関西DX戦略2025(仮称)」の策定

企業、地域・行政におけるDX推進に向けた具体的方策のとりまとめ、およびその展開

- ・経営層から現場まで全社一体となった取り組み推進の支援
(生産性向上、デジタルリテラシー向上、人材育成など)
- ・関西広域でのデジタル化推進に向けた関西広域連合に対する提言

DXをめぐる動向調査、情報発信

- ・DXに関連する政策動向や国内・海外における先進事例の調査・研究、および情報発信

DXを後押しする 取り組み

②地域・企業におけるDX推進に資する取り組み

夢洲における最先端スマートシティ実現に向けた基盤の構築

- ・万博開催前・開催期間中・開催後の夢洲のまち全体をマネジメントするスマートシティ推進組織の具体化(夢洲第2期区域にて実装すべき具体的サービスの検討) ※P13(7)①にも記載

さまざまなデータ連携・利活用を進めるうえで必要となるデータ連携基盤「都市OS」の仕様の検討

- ・防災・観光分野などの行政区を超えたデータの連携やデータ利活用ビジネスに向けた意見表明
- ・大阪府のパイロット事業と連携したスマートシティサービスの広域化に関する検討

(6) 持続的な経済成長と環境の両立

脱炭素社会の実現

①グリーン成長およびS+3Eを前提とした脱炭素社会の実現

環境・エネルギー政策に関する政府などへの働きかけ

- ・再生可能エネルギーの導入、原子力発電の積極的な活用、および水素技術の利活用などによるS+3Eに立脚したエネルギーミックスやカーボンプライシング等に関する政府などへの働きかけ

※P15(10)①にも記載

環境・エネルギー政策の最新動向に関する情報発信

- ・グリーン成長分野、カーボンニュートラルの実現を後押しするファイナンス、情報開示、およびサーキュラーエコノミー(循環型経済)などに関する情報発信

電源立地地域の理解促進に向けた取り組み

理解促進

②次世代などへの環境・エネルギー政策に関する幅広い理解の促進

- ・環境・エネルギー問題に対する次世代層のリテラシー向上に向けた現行の教育カリキュラムの課題、および国内外の取り組み事例等に関する情報収集

(7) 交流拠点としての機能強化

① 京阪神都市圏を中核とする都市魅力の向上

京阪神都市圏の都市魅力の向上

- ・「うめきた2期総合コーディネート機関(仮称)」と連携したうめきた2期におけるイノベーション創出に向けた制度設計、およびトライアル事業「うめきた響合の場」などの実施 ※P10(4)①にも記載
- ・2050年に向けた大阪のまちづくりの方向性を示す「新しいまちづくりのランドデザイン」に対する意見表明
- ・関西における官民連携によるエリアマネジメントの取り組みへの協力
- ・御堂筋の道路空間再編に関する動向把握、および沿道エリアマネジメント団体の取り組みへの協力

夢洲における最先端スマートシティ実現に向けた基盤の構築

- ・万博開催前・開催期間中・開催後の夢洲のまち全体をマネジメントするスマートシティ推進組織の具体化(夢洲第2期区域にて実装すべき具体的サービスの検討) ※P12(5)②にも記載

新大阪駅周辺地域の整備に向けた働きかけ

- ・官民協議会への参画を通じた備えるべき都市機能などに関する検討、および意見発信 ※P16(11)①にも記載

② 関西各地の歴史・文化等の関西ブランドの発信への支援

万博・IRを軸とした西日本の広域周遊を可能とする環境整備

- ・アフターコロナにおける観光振興に向けた関西観光本部への支援
- ・万博・IRを軸とした訪日外国人の西日本周遊に向けた西日本の経済団体およびDMOとの連携、プロモーションの実施

広域周遊の利便性を向上させるMaaSの実装

関西各地の歴史・文化等の関西ブランドの魅力発信

- ・文化庁の京都移転に向けた機運醸成イベントの実施、移転準備への協力
- ・関西観光本部や歴史街道推進協議会などとの連携による関西各地の歴史・文化の魅力発信(「関西元気文化圏推進協議会」の取り組みへの協力)
- ・そのほか関係機関との連携による文化振興支援事業の実施

(8) 多様な人材が能力を発揮できる環境の整備



働き方の質の変革

① 働き方の質の変革に関する調査研究・提言

コロナ禍により顕在化・加速した雇用・働き方に関する変化を踏まえた企業への課題提起と政策提言

企業における働き方の質の変革に関する取り組み

- ・雇用の多様性を高め、働き方の質の変革につなげる雇用システムのあり方などに関する調査研究、ガイドライン・事例集の策定

雇用・労働に関する政策や法改正についての意見発信

- ・コロナ禍を踏まえた災禍時の雇用対策のあり方、雇用の多様性や流動性を高めるための各種政策や制度の見直しなど国の政策見直し議論の動向の把握、および必要に応じた意見発信

活躍の場を求めるヒトを惹きつける舞台

② 「活躍の場を求めるヒトを惹きつける舞台」となるための取り組み

「関西D&Iビジョン」にもとづく企業の取り組みの支援

- ・企業におけるD&I(ダイバーシティ&インクルージョン)推進に向けた基本理念およびアクションを示した「関西D&Iビジョン」にもとづく、企業の継続的な取り組みの促進、課題把握と支援(D&Iフォーラムの開催、企業へのヒアリングやアンケート調査、各社のD&I推進の事例や課題などを共有するネットワーキング活動、本人の意欲醸成につなげるセミナーの実施など)

「D&Iガイドライン」の更新・改訂に向けた調査研究、および産学官連携での取り組み推進

- ・女性・外国人材・高齢者などの多様な人材の活躍推進に関する企業事例や運用上のポイントをまとめた「D&Iガイドライン」の更新・改訂に向けた調査研究(企業ヒアリングやアンケート調査など)
- ・企業の取り組みを地域社会や大学などへ波及させる産学官連携での取り組みに対する支援

労働法改正への対応

③ 労働法改正への対応等人事・労務課題の解決支援

人事・労務課題の解決につながる情報提供

- ・人事労務課題における会員ニーズの高いテーマに焦点を当てた講演会などを通じた情報提供

大阪の使用者団体としての活動

- ・大阪労使会議の開催、大阪経営者協議会としての活動の実施
- ・大阪府労働委員会、最低賃金審議会や労働審判員などの公職活動の実施



(9) 産官学・スポーツ界の連携による「スポーツで輝く関西」の実現

スポーツの振興

①「スポーツで輝く関西」の実現に向けた取り組み

関西におけるスポーツ振興の充実・強化

- ・「関西スポーツ振興ビジョン」で掲げた4本柱の取り組みの一体的・継続的推進

※4本柱における主な事業を下記に記載

- [生涯スポーツ振興] スポーツイベント等へのアスリート派遣、第4回「関西スポーツ応援企業表彰」
- [トップアスリート育成] 医学の知見・トップアスリートの指導等を活用したジュニアアスリートの競技力向上支援、指導者・審判の育成支援等の基盤づくり
- [スポーツイベント招致] スポーツイベントの招致支援、既存スポーツイベントの盛り上げ支援
- [スポーツ産業振興] スポーツ産業・関連産業の振興に向けた関係団体との連携強化、スポーツ人材の活用による新産業創出支援

with コロナ時代におけるスポーツ振興方策の検討・実施

- ・運動・スポーツを通じた健康経営の普及・促進に向けた好事例の情報発信
- ・WMGの機運醸成、レガシー創出に向けた取り組みの実施

(10) 財政健全化と経済成長の両立に向けた経済財政運営の実現

財政健全化と 経済成長の両立

①財政健全化と経済成長の両立に向けた調査研究・提言

税財政に関する調査研究・意見表明・要望活動

- ・2023年度税制改正に向けた意見表明、国などへの働きかけ
- ・国の財政健全化目標や全世代型社会保障構築会議などの検討状況・動向などを踏まえた必要に応じた意見表明
- ・カーボンプライシングをはじめとする国の動向の情報収集、および必要に応じた意見表明

※P12(6)①にも記載

独立財政機関の設置に向けた調査研究・議論喚起

- ・独立財政機関に関する調査研究の深掘り、およびシンポジウムの開催、国などへの働きかけなど議論喚起に向けた取り組みの実施

国際金融都市

②「国際金融都市 OSAKA 戦略」の推進に資する取り組み

- ・スタートアップに対する投資促進に向けた取り組み
(スタートアップと資金の出し手との出会いの場の創出等)
- ・企業におけるサステナブルファイナンスなどの推進に向けた情報発信・調査研究
- ・戦略を着実かつ持続的に推進する体制のあり方に関する検討・提案

※P10(4)①にも記載

関西経済の 把握・発信

③関西経済の動向・実態の把握と情報発信

財政シミュレーションツールを活用した経済予測等の精度向上

関西における景気動向に関する調査研究

- ・経営・経済動向調査および景気動向研究会の実施による関西経済の動向・実情把握

日本銀行などとの意見交換

(11) 複眼型国土の形成と広域交通・物流ネットワークの整備・活用

国土形成	<p>①複眼型国土の形成に向けた意見発信</p> <p>次期国土形成計画および関西広域地方計画に向けた検討・意見発信</p> <ul style="list-style-type: none">・今後の国土のあるべき姿および関西広域の地域づくりに関する検討、意見発信、国などへの働きかけ <p>新大阪駅周辺地域の整備に向けた働きかけ</p> <ul style="list-style-type: none">・官民協議会への参画を通じた備えるべき都市機能などに関する検討、および意見発信 <p style="text-align: right;">※P13(7)①にも記載</p>
鉄道	<p>②北陸新幹線・リニア中央新幹線の早期整備の実現</p> <p>北陸新幹線の早期整備に向けた要望活動・機運醸成</p> <ul style="list-style-type: none">・関西および北陸の関係自治体・経済団体との共同による要望活動・関西広域における誘致機運の醸成 <p>リニア中央新幹線の早期整備に向けた機運醸成</p> <ul style="list-style-type: none">・官民協議会による広報普及活動、および調査の実施・三重・奈良・大阪建設促進大会の開催
道路	<p>③関西の高速道路ネットワークの充実・強化</p> <p>関西高速道路ネットワーク推進協議会による国への働きかけ</p> <ul style="list-style-type: none">・万博アクセスに重要な淀川左岸線(2期)など各路線の予算確保等に向けた要望活動
空港	<p>④関西3空港の最適活用に向けた検討および関空の利用促進</p> <p>関西3空港の最適活用に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・関西3空港懇談会の開催、中期的課題に関する検討・調整、合意内容の実現に向けた国等への働きかけ <p>関空の活性化・利用促進および中長期的な課題の検討</p> <ul style="list-style-type: none">・関西国際空港全体構想促進協議会による国等への要望活動・航空需要の回復および活性化に向けた取り組み

⑤万博開催時における交通・物流の円滑化および関西国際物流の活性化

万博開催を見据えた交通・物流の課題・対応策に関する検討

- ・「来場者輸送対策協議会」を通じた万博開催時の来場者交通と一般交通の両立に向けた意見発信
- ・「大阪港夢洲地区の物流に関する懇談会」における夢洲の物流交通対策等に関する意見交換

国際物流戦略チームにおけるポストコロナの新たな物流実現に向けた取り組みの具体化

⑥企業・地域の災害対応力の強化

企業・地域の非常時への備えの充実に資する意見発信・要望活動・官民連携の促進

- ・国土強靱化に資する制度の拡充に向けた国への要望活動
- ・南海トラフ地震などの災害対応における官民連携のあり方や首都機能バックアップ等に関する検討

企業の防災力向上に資する情報提供

新型コロナウイルス感染症への対応

- ・行政による新型コロナウイルス感染症の対応や医療体制強化への協力、および必要に応じた意見表明

～事業活動のベースとしての取り組み、そのほか～

- ①「関西財界セミナー」の企画・運営
- ②関西各地域の実情や要望事項の把握、関係強化
- ③西日本経済協議会をはじめとする各経済団体・自治体などとの連携の推進
- ④マスコミ、機関誌などを通じた広報活動による当会活動内容・主張の発信力強化

～ 2025年大阪・関西万博 ～



(提供：2025年日本国際博覧会協会)

関経連が取り組むにあたって特に重要と考える視点

1

関西のアセットを活かし
世界の英知も結集して
何をいかに打ち出していくべきか

2

万博を見据えてどのような
まちづくり・基盤整備を
進めていくべきか

3

関西広域での盛り上がりとともに
SDGsに向けた機運醸成
をいかに推進していくか

取り組みの方向性・2022年度事業計画

- ・「2025年日本国際博覧会協会」の一員として、万博基本計画の着実な推進に向けた後押し
- ・万博を通じて関西で創出・継承していくべきレガシーの検討、基本的考え方の取りまとめ
- ・関経連の各事業を通じ、万博を通して発信したい将来像の具体化



- ・万博基本計画の着実な推進に向けた国、博覧会協会、地元自治体等との協議、協力、支援
- ・ロゴマークや公式キャラクターを活用したプロモーション活動、広報活動の展開
- ・万博を通じた実証実験や社会実装の推進に向けた規制緩和や資金確保等に関する具体的な要望、国のアクションプランへの反映

Toward EXPO 2025

～ 万博をめざして取り組む主なテーマ ～

イノベーション創出

健康・医療、水素、AI・IoT、けいはんなの技術の活用

関西の魅力向上・発信

観光、IR、夢洲等のまちづくり、文化

基盤整備

鉄道、道路、空港、港湾、デジタルインフラ

2022年度事業計画とSDGsとのつながり

22年度事業計画の項目		関連するSDGs
地方分権・広域行政	(1) 道州制実現につながる地方分権・広域行政の推進	8 働きがいも経済成長も、9 産業と地域革新の基盤をつくろう、11 住み続けられるまちづくりを
三方よし・民の力	(2) マルチステークホルダー主義に基づく企業経営を広げる取り組み	8 働きがいも経済成長も、12 つくも責任、13 気候変動に具体的な対策を
グローバル・アジア	(3) アジアをはじめとする世界との双方向のつながりの強化	8 働きがいも経済成長も、9 産業と地域革新の基盤をつくろう
イノベーション	(4) イノベーションが創出されるエコシステムの構築、産業振興の加速	9 産業と技術革新の基盤をつくろう、12 つくも責任
DX	(5) 関西が一体となったDXの実践	8 働きがいも経済成長も、9 産業と地域革新の基盤をつくろう、11 住み続けられるまちづくりを
環境エネルギー・GX	(6) 持続的な経済成長と環境の両立	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに、9 産業と技術革新の基盤をつくろう、13 気候変動に具体的な対策を
都市・観光・文化	(7) 交流拠点としての機能強化	8 働きがいも経済成長も、9 産業と地域革新の基盤をつくろう、12 つくも責任
雇用労働・D&I	(8) 多様な人材が能力を発揮できる環境の整備	4 質の高い教育をみんなに、5 ジェンダー平等を實現しよう、8 働きがいも経済成長も
スポーツ	(9) 産官学・スポーツ界の連携による「スポーツで輝く関西」の実現	3 持続可能な消費と福祉を、8 働きがいも経済成長も、17 パートnershipで目標を實現しよう
経済財政	(10) 財政健全化と経済成長の両立に向けた経済財政運営の実現	8 働きがいも経済成長も、9 産業と地域革新の基盤をつくろう、12 つくも責任
国土・インフラ	(11) 複眼型国土の形成と広域交通・物流ネットワークの整備・活用	9 産業と技術革新の基盤をつくろう、11 住み続けられるまちづくりを
2025年 大阪・関西万博	万博基本計画の着実な推進と全国的な機運醸成に向けた取り組み	

2022年度事業計画と公益目的事業項目との関係

項目	1. 調査研究事業	2. 実践的活動・支援ならびに普及啓発事業	3. 交流・連携事業
(1) 道州制実現につながる地方分権・広域行政の推進			
① 地方分権改革の推進に向けた国、世論への働きかけ	●	●	
② 関西広域連合のさらなる発展に向けた支援	●	●	
(2) マルチステークホルダー主義に基づく企業経営を広げる取り組み			
①「民の力」を効果的に発揮する仕組みづくり	●	●	
② 企業会計・競争政策等の企業制度にかかる諸課題に関する調査・研究	●	●	
(3) アジアをはじめとする世界との双方向のつながりの強化			
①「アジア・ビジネス創出プラットフォーム(ABCプラットフォーム)」の推進		●	●
② アジア各国における人的ネットワークの強化			●
③ 各国政府・経済界との連携強化	●		●
(4) イノベーションが創出されるエコシステムの構築、産業振興の加速			
①「起業街道・関西プロジェクト」の推進		●	●
②「あっちこっち関西・イノベーションプロジェクト」の始動		●	●
③ 関西広域連合と連携したイノベーションを加速する仕組みづくり		●	
④ けいはんな学研都市のイノベーション拠点強化に向けた支援		●	
⑤ 関西が強み・ポテンシャルを有する各産業の振興	●	●	●
(5) 関西が一体となったDXの実践			
① ブループリント「関西DX戦略2025(仮称)」の策定	●		
② 地域・企業におけるDX推進に資する取り組み	●	●	
(6) 持続的な経済成長と環境の両立			
① グリーン成長およびS+3Eを前提とした脱炭素社会の実現	●	●	●
② 次世代などへの環境・エネルギー政策に関する幅広い理解の促進	●	●	●
(7) 交流拠点としての機能強化			
① 京阪神都市圏を中核とする都市魅力の向上	●	●	
② 関西各地の歴史・文化等の関西ブランドの発信への支援	●	●	●
(8) 多様な人材が能力を発揮できる環境の整備			
① 働き方の質の変革に関する調査研究・提言	●	●	●
② 「活躍の場を求めるヒトを惹きつける舞台」となるための取り組み		●	
③ 労働法改正への対応等人事・労務課題の解決支援		●	●
(9) 産官学・スポーツ界の連携による「スポーツで輝く関西」の実現			
① 「スポーツで輝く関西」の実現に向けた取り組み	●	●	
(10) 財政健全化と経済成長の両立に向けた経済財政運営の実現			
① 財政健全化と経済成長の両立に向けた調査研究・提言	●	●	
② 「国際金融都市OSAKA戦略」の推進に資する取り組み	●	●	
③ 関西経済の動向・実態の把握と情報発信	●	●	
(11) 複眼型国土の形成と広域交通・物流ネットワークの整備・活用			
① 複眼型国土の形成に向けた意見発信	●	●	
② 北陸新幹線・リニア中央新幹線の早期整備の実現	●	●	
③ 関西の高速道路ネットワークの充実・強化	●	●	
④ 関西3空港の最適活用に向けた検討および関空の利用促進	●	●	
⑤ 万博開催時における交通・物流の円滑化および関西国際物流の活性化	●	●	
⑥ 企業・地域の災害対応力の強化	●	●	
◆事業活動のベースとしての取り組み、その他			
① 「関西財界セミナー」の企画・運営	●		●
② 関西各地域の実情や要望事項の把握、関係強化			●
③ 西日本経済協議会をはじめとする各経済団体・自治体などとの連携の推進			●
④ マスコミ、機関誌などを通じた広報活動による当会活動内容・主張の発信力強化		●	
◆2025年大阪・関西万博			
① 2025年大阪・関西万博に向けた当会の取り組み		●	

 公益社団法人 **関西経済連合会**

